

Lohas-Style 通信

スローライフ・たいむす。

TIMES



こんにちは、編集長兼パート社員の“あきこ”です。

☆お弁当づくり☆

先日、コーディネーターの山田さんが「これ見てくださ〜い」と、見せてくれたのはとってもかわいい、アンパンマンとバイキンマンのキャラ弁の写真。聞くど2歳の娘さんが保育園の遠足だったみたいで、早起きして作ったそうです。愛情がこもった力作にとてもビックリ。娘さんも「おいちい〜」と喜んでいましたよ。

私はというと毎朝4時半起き。5時40分に家を出る中2の娘の為に弁当を作るのが日課です。でも毎日なのでついつい情性で作ってしまい山田さんのお弁当を見てちょっと反省…我が娘にも可愛い2歳の頃があったはず…もっと気合いを入れて作らないとだめですね(笑)。でも毎日お弁当を作っている私たち主婦は本当に大変なんですよね。毎日だとマンネリ化しやすい…なのでたまに、隙間に市販の冷凍食品なんてのも…(笑)娘は弁当用のオーマイのたらこスパゲッティーが大好きなんです。お弁当箱をこれで全部埋めてもいいくらいと〜って大好き。実はこの冷凍食品、娘の話によるとお友達もみんな大好きらしいです。冷凍食品はあまり使わないようにしている我が家もこれだけは、冷凍庫に常備しています。困ったときの隙間埋めのために…☺他にネットで色々調べたところは私と同じようにお弁当作りに毎日奮闘しているお母さん達が出ていて、安い鶏の胸肉などを前日に色々な下味をつけて、朝は焼くだけにして時間をなるべくかからないように工夫しているようです。やっぱり主婦って時間が大切。余談ですが…中2の娘はお友達に毎日のお弁当を厳しく評価されるみたいです。そんな辛口コメントをするお友達のお弁当はどんなのか？見たくて仕方ない私(笑)明日からもお弁当作りがんばります。

そういえば先日、ナカさんの奥さんも4歳の息子さんのためにお弁当を作ったようで見せてくれました。なんとウルトラマンでした。☺



左は山田さんの力作のお弁当。
中央が私のオーマイ弁当。
ちゃんと肉巻も入ってますよ(笑)

縁がもとで家づくりを任せてくれた
～ ヒストリー・草加市Nさま邸 ～

「老後は田舎暮らしがしたいんだ…」
10年ほど前のNさまは、そんな世間話をしていました。

地元草加に長年暮らしているということで、私たちオガワホームのことも良く知っているため、家を建てるという以前に地元の仲間というような感覚での付き合いがありました。

そんなある日、「家の建て替えるを考えているんだけど相談に乗ってほしいか…」という連絡をいただきました。

話は、「今プレハブメーカーと商談を進めており、来週には契約なんだ。急いでいる…」との事でした。早速お会いすると、いきなり、「オガワさんなら、屋根を瓦にできる？」との質問でした。Nさまにとって屋根を瓦で作るというのは絶対に譲りたくなかったのです。

…プレハブにするか、木造にするか…

計画していたのは3階建てでした。しかしプレハブで家を建てるとなった場合、どうしても規制がでてしまい、Nさまの悩みを解決することは困難でした。そこで私たちはNさまに提案をいたしました。

「木造で計画するという事なら希望の瓦で建てる事が出来ます」元々プレハブで考えていたNさまはとても悩みました。

でも諦めることができなかったNさまは、木造でどんなカタチが出来るのかを検討してみたいと考え、今までの計画を白紙にし、私たちと家づくりを再スタートすることにしたのです。

…家のプランも大幅に変更…

従来の気に入っている所も取り入れながら、一級建築士と打ち合わせを重ねていった結果、家のプランも大幅に変更になりました。結果的にプランを変更した事で尚暮らしやすい空間も実現でき、理想とした家のカタチになり、悩みも解決することが出来ました。「これなら希望が叶えられる」そう感じたNさまは、木造住宅で家を建てる決断に至ったのです。



地元の縁がもとで家づくりを任せてくれたNさまの住まい。



7月に引渡をしました。真っ白い漆喰に無垢の床もとても気に入ってくれました。

